

みんなが主役!



『一人ひとりが生きがいや役割をもち、助け合いながら暮らしていくことのできるこもろ』をみんなで築いていくための『小諸市地域福祉計画・地域福祉活動計画』。

今回は1つ目の目標『お互いの顔がみえる地域づくり』と、その実現にむけた3つの取り組み（基本施策）のうち『安全安心な地域づくり』についてご紹介します。

厚生課 保護社会係・福祉係

地域福祉計画

地域福祉活動計画

その2

基本施策 1-1 「安全安心な地域づくり」

◆1つ目の目標「お互いの顔がみえる地域づくり」とは…

身近な地域でお互いの顔がみえる関係づくりを進めたり、災害や緊急時の助け合い、社会的孤立を防止する施策などを通じて、安全で安心して暮らせる地域を実現することを目指しています。これらを実現するため、最初に挙げられている取り組みが「安全安心な地域づくり」です。



【人とのつながりは、本当に希薄になっている?】

人口減少、少子高齢化、核家族化等により、地域の中で人とのつながりが希薄になっていると言われますが、本計画策定の際に行ったアンケートでは、約90%の人が「ご近所とのつきあいがある」と答えており、小諸には地域の結び付きがまだ残っていることがうかがえました。



その強みを生かすため、市民同士での見守りや、災害など、いざという時の支え合いのため、日頃からご近所で声を掛け合い、区や地域の力で安全安心な地域の実現を目指しましょう。

【目標実現のために取り組んでみましょう!】

▶お互いが支え合う体制づくり

- 区の行事へ誘い合って参加しよう!
- ご近所同士であいさつや声掛けをしよう!



▶災害・緊急時の支え合い強化

- ハザードマップを家族で確認しよう!
- 市や区が行う防災訓練や災害時住民支え合いマップの更新に参加しよう!

地域福祉計画・地域福祉活動計画の【基本理念】 「お互いさま」のこもろで育む支えあうまち・こもろ			
目標①	お互いの顔がみえる地域づくり	基本施策1-1	安全安心な地域づくり【今回】
		基本施策1-2	健康・長寿の地域づくり
		基本施策1-3	社会参加の環境づくり
目標②	支え合う地域の仕組みづくり	基本施策2-1	地域福祉の仕組みづくり
		基本施策2-2	地域のネットワークづくり
目標③	地域の支え合いを担う人づくり	基本施策3-1	福祉の理解を高める取り組み
		基本施策3-2	地域福祉の担い手づくり